3 以上の奇数 n に対して,  $a_n$  と  $b_n$  を次のように定める。

$$a_n = \frac{1}{6} \sum_{k=1}^{n-1} (k-1)k(k+1), \quad b_n = \frac{n^2 - 1}{8}$$

- (1)  $a_n$  と  $b_n$  はどちらも整数であることを示せ。
- (2)  $a_n b_n$  は 4 の倍数であることを示せ。

a > 1 とし、次の不等式を考える。

$$\frac{e^t - 1}{t} \geqq e^{\frac{t}{a}}$$

- (1) a=2 のとき、すべての t>0 に対して上の不等式が成り立つことを示せ。
- (2) すべての t>0 に対して上の不等式が成り立つような a の範囲を求めよ。

1個のさいころを投げて、出た目が1か2であれば行列

$$A = \begin{pmatrix} 0 & 1 \\ -1 & 0 \end{pmatrix}$$

を、出た目が3か4であれば行列

$$B = \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$$

を、出た目が5か6であれば行列

$$C = \begin{pmatrix} -1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$$

を選ぶ。そして,選んだ行列の表す 1 次変換によって xy 平面上の点 R を移すという操作を行う。点 R は最初は点 (0,1) にあるものとし,さいころを投げて点 R を移す操作を n 回続けて行ったときに点 R が点 (0,1) にある確率を  $p_n$  , 点 (0,-1) にある確率を  $q_n$  とする。

- $(1) p_1, p_2 と q_1, q_2 を求めよ。$
- (2)  $p_n + q_n$  と  $p_{n-1} + q_{n-1}$  の関係式を求めよ。また, $p_n q_n$  と  $p_{n-1} q_{n-1}$  の関係式を求めよ。
- (3)  $p_n$  を n を用いて表せ。

- (1) 点 Q(x, y) の座標を, t を用いて表せ。
- (2) 直線 y=a と曲線 C がただ 1 つの共有点を持つような定数 a の値を求めよ。
- (3) 図形 D を y 軸のまわりに 1 回転して得られる回転体の体積 V を求めよ。

xy 平面上の曲線  $C: y=x^3+x^2+1$  を考え,C 上の点 (1,3) を  $P_0$  とする。  $k=1,2,3,\cdots$  に対して,点  $P_{k-1}(x_{k-1},y_{k-1})$  における C の接線と C の交点 のうちで  $P_{k-1}$  と異なる点を  $P_k(x_k,y_k)$  とする。このとき, $P_{k-1}$  と  $P_k$  を結 ぶ線分と C によって囲まれた部分の面積を  $S_k$  とする。

- (1) S<sub>1</sub> を求めよ。
- (2)  $x_k$  を k を用いて表せ。
- (3)  $\sum_{k=1}^{\infty} \frac{1}{S_k}$  を求めよ。